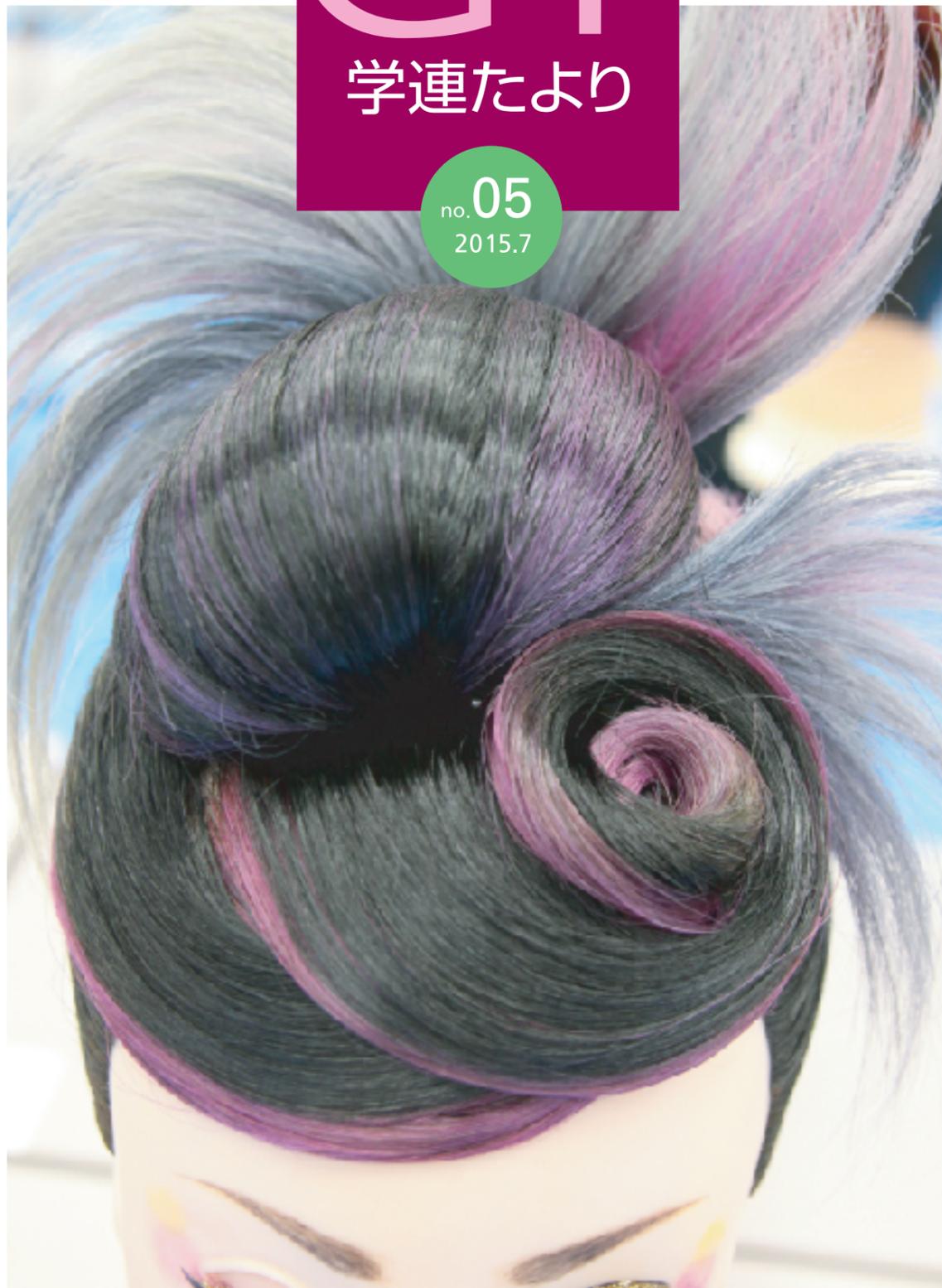


GT

学連たより

no.05
2015.7



学連
BOOK REVIEW

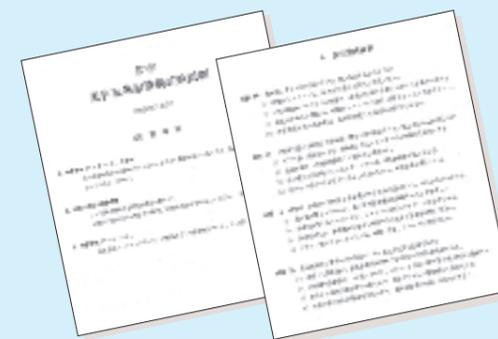


『訪問理美容スタートBOOK』
NPO法人 全国福祉理美容師養成協会 編著
女性モード社 発行
東京都新宿区下落合3-15-27 電話03-3953-0111
定価 2,200円+税

日本の高齢化は加速が進み、高齢者に関する理解は必須である。それと共に、高齢者向けのビジネスは確実に広がっている。本書は前記の意味で、現在の理美容師及び理美容学校生必読の書に加えたい一冊と言えよう。内容は、1.基礎知識編、2.実践編、3.経営・マネジメント編からなり、具体的な図や写真、整然とまとめられた表を多用し、簡潔な表現で実に解り易い。とにかく細部にまで行き届いた内容で、常に手元に置いて活用したい。また、ボランティアとして福祉理美容を考えている者にも参考になる内容である。

筆記試験に向けてのワンポイントアドバイス

- 学校連盟では年2回、秋と冬に全国模擬試験を実施しています。いずれも新しい教科書にも準拠して問題が作られています。
- 秋の試験では実力を試し、弱点を克服して、冬の試験では実践感覚をつかんでください。
- 過去問の分析、教科書の復習とともに、是非この模擬試験を利用して国家試験合格を目指してください。



<過去の出題形式>

■ 全国模擬試験のお問い合わせは学連事務局まで
Tel 03-5926-8971 Fax 03-5926-8970
info@gakuren.or.jp

平成27年 学連スケジュール

- 6月下旬 社員総会
- 7月上旬 学連たより No.5 発行
- 10月29日(木) 第20回 全国学生技術コンテスト開催
場所・品川区民センター「きゅりあん」
ワインディング1年生の部
ワインディング2年生の部
ヘアカットの部
アップスタイルの部
ヘアデッサンの部
ネイルアートデザインの部
ネイルアートミュージアム(作品展示)
- 11月11日(水) 秋の全国模擬試験(予定)
- 平成28年 2月 学連たより No.6 発行
- 2月9日(月) 冬の全国模擬試験(予定)
- 3月卒業時 学生表彰
加盟校推薦の成績優秀者及び学内コンテストの優秀者に学連理事長賞表彰

進学後、はじめてのひとり暮らしをする皆さんへ 学生会館「ドミー」には 安心があります。

ひとり暮らしの不安や不便を少しでも軽減したいから。
学生会館「ドミー」は、さまざまな「安心」で充実した
学生生活をサポートします。



朝夕と食付きの学生会館

共立メンテナンス

〒101-0021 東京都千代田区千代田2-1-0-0

学生会館事務局 ☎ 0120-88-1030

詳しくはこちらから

www.gakuseikalkan.com

共立の学生会館 検索

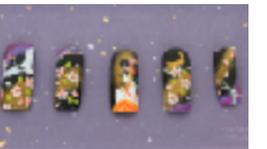
首都圏/札幌/仙台/青森/徳島(秋田・大館・羽戸・奈良・広島・東広島)・大井(福岡・北九州・熊本)

第20回 全国学生技術コンテスト

全国学生技術コンテストは、一般社団法人 全国理容美容学校連盟が主催するメイン行事のひとつです。全国の理容美容学校の生徒が参加するコンテストとして広く知られ、学生の技術レベル向上につながる大会として理容・美容教育界の高い評価を受けています。これまでに出場、入賞された卒業生の皆様からも、「貴重な体験になった」「自信が持てた」等、将来へのステップとしてとても意義深い大会であったという感想が寄せられています。



ヘア・デッサンの部
森田大樹
国際文化理容美容専門学校
渋谷校



ネイルアートデザインの部
河合真未
国際文化理容美容専門学校
渋谷校

第19回 全国学生技術コンテスト 文部科学大臣賞受賞作品



ワインディング 1年生の部
南波裕樹
国際文化理容美容専門学校
渋谷校



ワインディング 2年生の部
佐藤かなみ
国際文化理容美容専門学校
渋谷校



ヘア・カットの部
大野誓也
クリアヘアモード専門学校



アップスタイルの部
稲垣佳恵
日本美容専門学校



当連盟の全国学生技術コンテストは今年で二十回を迎えることができました。学生参加のコンテストとしては高く評価していただき、その間コンテスト運営を支えて下さった現場の先生方には厚く御礼を申し上げます。
今回のコンテストのテーマは『四季・Four Seasons』です。創造的で且つ学生らしい伸びやかな作品を期待しています。
また、学連インタビューとして、美容出版株式会社編集部に話をうかがいました。



一般社団法人 全国理容美容学校連盟
理事長 佐々木健雄

ごあいさし

第20回 全国学生技術コンテストに向けて

第20回全国学生技術コンテスト実行委員長
国際文化理容美容専門学校 瀧下克俊



今年で20回を迎える全国学生技術コンテストは、学生コンテストの中では一番の歴史があり、技術的にも最高のものと自負しております。

昨年から、より学生らしい伸びやかで独創性ある作品の制作につながるよう、テーマを設けることにいたしました。今年のテーマは『四季・Four Seasons』h.p.

また、審査をしやすいとする目的で、作品には各自『タイトル』として一言制作意図を入れてもらうようにし、採点においても技術点に加えテーマ・デザイン点を設け合計で採点することになりました。

色々な制約の中で難しいところはありますが、是非、若者らしい自由な発想で作品作りに挑戦してください。特にカット、アップにはカラー表現に加えデザインの表現力も期待しております。

参加校の声



学校法人 三幸学園
横浜ビューティーアート専門学校
教員 平山貴章

本校は学校法人三幸学園のなかでも新しく平成十六年に開校された学校です。いわゆる浜っ子の地元出身者が生徒の8割を占め、良い意味で生徒と教師の距離が近いのが特徴です。教育方針として『技能と心の調和』を掲げています。私は前職としてサロンに8年勤めた折、本校の生徒を預かる機会があり、学校の教育姿勢に引かれ奉職しました。

日常の教育では技術指導に加え、メンタル授業で生徒一人一人に目標を実践させることを重視しています。具体的には、「夢ノート」に目標を書かせ、目標達成のためのロードマップを作らせています。目標は「世界一の美容師になる」でも「休まないで学校に来る」でも、自由に生徒の自主性に任せています。

コンテストは、自主的に目標をたてそれを実現

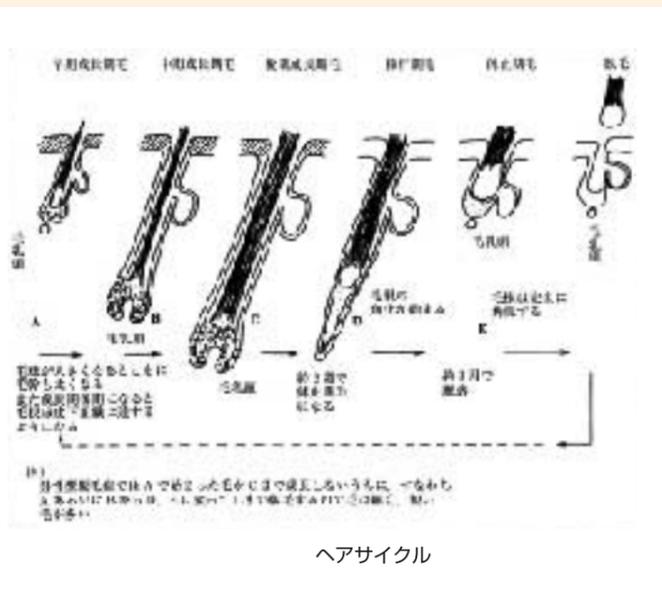


横浜ビューティーアート専門学校



するという本校の教育方針にも合致するものですし、私も学生時代に出場した経験から、準備をしっかりすれば結果は自ずとついて来ると励ましながら指導をしています。個人競技ではありますが、選拔選手をクラスメイトが応援することにより、クラスが団結し盛り上がるという教育的効果が上がることもコンテストの良さだと思えます。

脱毛の種類と原因

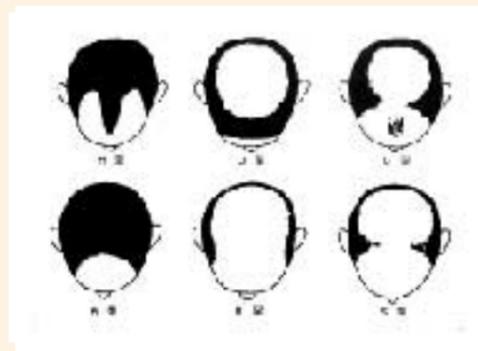


Q. 生活環境の変化にともない、脱毛症の種類も増加しています。まずは脱毛の種類・症状を教えてください。

A. 脱毛症は、抜け毛の毛根の状態が休止期にある休止期毛性脱毛症、抜け毛の毛根の状態が成長期にある成長期毛性脱毛症、及びその他の脱毛症に一般的には分類できます。休止期毛性脱毛症の代表的なものは、いわゆる若禿げと言われる男性型脱毛症で、前頭部が禿げ上がるのが特徴です。成長期毛性脱毛症の代表的なものが円形脱毛症です。

Q. 男性型脱毛症の原因は何ですか？

A. 一言でいえば男性ホルモンの働きが毛髪を作る力を弱めるからです。以下は少し難しいですが、その理論をご説明します。体内に存在する男性ホルモンのテストステロンを還元する酵素(5- α -リグターゼII)を体質的に多く持ち合わせているか、もしくは活性の高い人には、この酵素が毛母細胞で働き5- α -ジヒドロテストステロンを作り、ブドウ糖の代謝を阻害して毛髪タンパク質がエネルギー不足で生産できなくなることが男性型脱毛症の原因です。5- α -リグターゼIIの働きが徐々に活性化されると、初期は栄養が行きわたらなくなるため長く長い毛が抜けます。さらに進行すると通常のヘアサイクルが3~5年の周期であるのが、最終的に3~6か月くらいになるため、短い軟毛(うぶ毛)しかできなくなり、充分発育した毛髪が成長する前に抜け落ちてしまい、徐々に禿げ上がっていきます。



Q. 頭部が光って見えるのはなぜですか？

A. さらに男性ホルモンの影響で皮脂の分泌も多くなり、頭皮が光って見えるのです。

Q. どのような対策をとればよいのでしょうか？

A. 男性型脱毛症は、原因が遺伝によることから抜本的な手当、対策は難しいのが現状ですので、少しでも進行を食い止めることが大切かと思えます。まず、皮脂の分泌による脂汚れの影響で 脂肪酸類や過酸化脂質などの皮膚を刺激して、炎症を促進する化学物質が作られますから、頭皮を清潔に保つことが第一の方法です。できれば毎日一回の洗髪を行ってください。

Q. 医薬品の育毛剤はいつから始めるのがいいのですか？

A. 対策を始める時期は若禿になる6か月前からが有効と言われていますが、いつ脱毛が始まるか分からないので家系的に若禿の可能性がある場合18歳~25歳くらいから始めると良いのではないのでしょうか。

Q. ところで薬局以外で「薬用」という言葉をよく見かけますが、薬のことなのですか？

A. 「薬用」の表示があるものは、「医薬部外品」に分類され、「医薬品」ではありません。医薬品は薬事法により原則として、薬局で薬剤師しか販売できません。



毛髪研究家 学連アカデミック・アドバイザー 八木原陽一

●八木原先生から学生のみなさんへ

私は理美容学校で30年以上教えていた経験から、国家試験合格の難しさは理解しているつもりです。そんな難しい試験を通してせっかく理容師・美容師になったのですから、学校で勉強した知識を仕事で是非発揮してもらいたいものです。毛髪、化粧品や毛髪診断の知識は、プロになってから一番役立つ知識のひとつだと思います。

『毛髪の科学と診断』は一般向けに書かれていますが内容は決して低いものではありません。学校で勉強した知識を補い、学校での知識を応用させるために使っていただければ嬉しく思います。理美容の施術をする際、大切なお客様とのトラブルにならないためにも正しい毛髪診断の知識と技術を持って頂きたいと願います。

■協会から各学校に、毛髪の知識とともに毛髪診断の基礎的なやり方の指導に伺います。

その他、毛髪についてのご質問は公益社団法人日本毛髪科学協会にお問い合わせください。(電話03-5362-5561) 熊澤まで <http://www.jhsa.jp/pc/index.html>

Q. その他にどのような対策がありますか？

A. マッサージ、毛先を丸めたブラシで頭皮に刺激を与えるパティング、スチーマーや赤外線ランプの照射などで、血液循環を良くして毛乳頭から毛母細胞への栄養の受け渡しが、少しでも多くなるように心がけることです。

また、圧倒的に多いのが「薬用」の表示で理美容室や化粧品店でも販売できる医薬部外品の育毛剤の使用です。育毛剤は、トウガラシなどを主原料にして血液循環を良くすることを目的としたものが多く、若禿げの原因である5- α -ジヒドロテストステロンを作りにくい物質が使われているものもあります。ちなみに、化粧品の育毛剤は「育毛料」という名称が分かりやすいです。

Q. 医薬品の育毛剤についても教えてください。

A. 臨床試験を経た医薬品の許可を得た育毛剤もできています。血液循環を良くすることを目的に、血管を拡張する機能がある血管降下剤から出発したミノキシジルを主成分とする製品(リアップ)が医薬品として薬局で販売されています。

賛助会員のお願い

一、賛助会員制度

一般社団法人全国理美容美容学校連盟では理容美容教育の充実、振興を図るため、皆様方のご協力を仰いで、広範なご意見を施策に反映させるべく賛助会員制度を創設しております。専門教育をより充実させるために皆様方のご協力が不可欠ですので、制度の趣旨をご理解いただき是非多くの方がご入会下さいますようお願い申し上げます。

二、会員と資格

協会の目的および事業に賛同し、会費を納めた者

三、会費および入会

年間一口 法人・団体3万円 個人2万円
 事業年度は4月1日から翌年3月31日として
 しています。
 年度途中の入会も可能です。その場合も、
 年会費は年間一口法人・団体3万円 個人
 2万円となりますのでご了解願います。

四、協賛活動

ホームページのバナー広告掲載
 会報の無償提供
 社員総会等での名刺交換会など

一般社団法人 全国理美容美容学校連盟

理事長 佐々木健雄

第20回 全国学生技術コンテスト概要

■実施日時 平成27年10月29日(木)
 午前10時30分より

■場所 品川区立総合区民会館『きゅりあん』
 (東京都品川区東大井5-18-1)

■競技科目

- ワインディング1年生の部
- ワインディング2年生の部
- ヘアカットの部
- アップスタイルの部
- ヘアデッサンの部
- ネイルアートデザインの部

別に「ネイルアートミュージアム」を開催します。



「ネイルアートミュージアム」作品展示

今年のテーマ『四季・Four Seasons』

※ネイルアート・ミュージアムも同テーマです。
 ※ワインディングは除きます。

■表彰

- 優勝 文部科学大臣賞 準優勝 学連理事長賞
- 3位 全専各会長賞



表彰式

●詳しくは学校へのご案内、またはホームページをご覧ください

<http://gakuren.or.jp/>

新美容出版 TOMOTOMO 編集部

グラントエディター 峰島幸子さん 副編集長 三上真太郎さん

理美容学校の学生にとって最も身近な美容雑誌のひとつ『TOMOTOMO』の編集部を訪ね、お話をうかがいました。普段は美容界の方々取材なさっているお二人ですので学生にも興味深いインタビューとなりました。

学連 御社の雑誌『TOMOTOMO』は卒業後一、二年のアシスタントさん、若いスタイリストさん、そして学生さんに読者が多い雑誌ですね。

峰島 はい。『TOMOTOMO』のよくな若い美容師さん向けの雑誌は、技術だけでなく美容師の日常を含め美容師さんに寄り添った内容になるよ



美容雑誌『TOMOTOMO』表紙

う心がけて作っています。例えば、学生さんには、身近な先輩のサロンワークや日常生活の記事を通して今後のヒントとなるように読んで頂きたいですし、ヘアデザインについて言えばデザインの見方と作り方の基本を雑誌を通して身に付けていただけたら、コンテンツの作品作りのヒントにもなるのではないのでしょうか。いずれにしても、『TOMOTOMO』だけでなく、どの出版社のどの雑誌も、美容業界をより良くすることを使命として雑誌作りをしていると思います。

学連 三上さんは昨年の全国学生技術コンテストの取材にいらっしゃいましたが、どのような感想をお持ちでしたか。

三上 特にワインディング部門にとてもレベルの高い作品が多かった印象があります。他の作品も学生の大会としては技術的なレベルが高く、



美容雑誌の編集者になられたのですか。

峰島 初めは別の雑誌の仕事をしていたのですが、様々なご縁で美容雑誌に関わるようになりました。よく、「美容師さんが作っているのですか？」と、聞かれますが残念ながら違います(笑)。ただ、業界誌なので美容業界のことは先輩から教わったり、自分でも色々勉強しました。新人のうちは取材相手の美容師さんに迷惑をかけてしまったこともありましたが、めげずに頑張り、何年かしてその方から褒められたときは嬉しかったです。

三上 私も少しの間、別のジャンルの編集をしていましたが、ほぼ新卒でこちらに来ました。やりがいを感じ

じるのは、やはり読者アンケートなどで褒めていただいた時ですね。雑誌もサロンも美容業界の仕事はお客様と直接かわり反応が得られるので、やりがいがある良い仕事だと思います。

学連 雑誌作りは締切りを追われるハードなお仕事だと思いますが。

三上 確かにこの雑誌でいえば、4〜5人のスタッフで常に三号先の企画まで取り組んでいますから、いつも雑誌作りが頭の片隅にあります。

学連 雑誌にあるような撮影の仕事はどのくらいの時間がかかるのですか。

三上 ここにある『TOMOTOMO』の撮影は約10時間くらいかかります。撮影はチームワークが大切なので、事前に何回も打ち合わせをしてスムーズに運ぶように気を配っています。

学連 理美容師の仕事も大変ですが、編集のお仕事も大変ですね。



グラントエディターの峰島幸子さん

逆に学生さんらしさというものをもつと出しても良いのでは、と思います。また、現場の先生方が中心となり運営していることが素晴らしいですね。

学連 学生らしい作品とは具体的にどのようなことでしょうか

三上 学生時代にしか出せない独創性とか、現在の自分が本当に好きなものなど、個性のある作品があったらおもしろいと思います。

峰島 社会人のコンテンツ作品は、サロンワークの枠の中で、サロンの売り上げに直結するような作品になりがちだと思いますが、学生時代はその枠にとらわれずもっと大胆な作品を作る時代なので、色々トライしてみてもらえると嬉しいです。

学連 全国学生技術コンテストでは、昨年より作品のテーマを決めていま

峰島 美容師さんの仕事の方が大変だと思います。特に今は接客コミュニケーションが重視されていますので、オフのときにも常に美容に関連付けてアンテナを張っていないとダメですね。私は、美容師さんの仕事は、二十代にどれだけ一生懸命取り組んだかでその後が大きく変わると思っています。逆にいえば、若い時に一生懸命取り組めば、技術的なこと経済的なことなどはそのあと返ってくる実りの大きい仕事だと思います。

三上 向上心がありやる気があっても、些細なことでもこの業界から離れてしまう方が多いのも現実です。この雑誌のひとつの意図は、ここにある先輩達の姿を通して自らを振り返り、ヒントにしたり、元気の素にしようということだと思います。



編集作業の様子

す。今年は『四季』というテーマで各作品が作られます。

三上 テーマがある方が、よりオリジナリティを出せると思います。なんでも良いですよ、となるとどうしても前年の上位作品をフォローしがちになりますから。もちろん良い作品は手本としつつ、設けられたテーマをどのように解釈して表現に落とし込むかという点に、学生さんならではの感性と遊び心が表れるのではないのでしょうか。多様な表現に触れることのできるより充実したコンテンツとなると思います。

峰島 そうですね。ただオリジナリティとはいえず、全くゼロから生み出すのは難しいので、手前味噌になりますが『SHINBIYO』など理美容雑誌に掲載されている作品を見てインスピレーションを得ていただけたらと思います。

学連 ところで、お二人はどうして



副編集長の三上真太郎さん

峰島 どんな仕事であっても、人間関係や様々なことでつまづきがあると思います。それは誰もが経験し、色々な形で克服していることなのですが、それを美容雑誌の中で伝え、若い人を力づけられたら良いと思っています。また、美容学校とサロンとの懸け橋になるような、より学生さんに役立つ企画にもこれからも取り組んでいきたいと思っています。私自身、この仕事に携わり二十年以上経ちましたが、元々編集の仕事がしたくてこの世界に入り、自分の目的意識にあった仕事を、やりがいを持って楽しく出来たことが、長続きの理由だと思っています。

学連 最後に、ヘアメイクを希望している学生にアドバイスをお願いします。

峰島 ヘアメイクさんの仕事はほとんどが共同作業のため、カメラマン、モデル、編集者、スタイリスト、ディレクター、クライアント、といった多くの人々とうまくコミュニケーションできることが求められる仕事です。

三上 そして現場で何が求められているのかを理解する力が、一番必要なのではないでしょうか。

学連 本日はありがとうございました。